



## ＜報道発表資料＞

県民生活部 スポーツ振興課

競技スポーツ担当 井上

直通 048-830-6955

内線 6956

E-mail: a6940-05@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー:お知らせ

令和8年1月15日

### 県のアスリート発掘育成事業である「プラチナキッズ」 出身者として初のオリンピアンとなる金井莉佳選手が オリンピック出場を知事・議長に報告します

埼玉県が平成23年度から開始したアスリート発掘育成事業である「プラチナキッズ」出身者として初のオリンピアンとなる金井莉佳選手が、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックへの出場を報告するため知事・議長を訪問します。

#### ● 概要

##### 1 日時及び訪問先

令和8年1月19日（月）10時15分～10時30分【知事：知事室】

令和8年1月19日（月）10時40分～10時55分【議長：議長応接室】

##### 2 主な出席者

金井 莉佳 ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック

スケート・ショートトラック日本代表選手

田口 勝也 埼玉県スケート連盟会長

久保 正美 （公財）埼玉県スポーツ協会専務理事

#### ● プラチナキッズについて

県では「スポーツ科学を活用したトップアスリート輩出事業」として、次世代を担うトップアスリートの輩出を目指し、スポーツ科学に基づいた選手の発掘・育成から強化支援までの一貫したサポートを実施しています。

小学生年代を対象とする「プラチナキッズ」では、県内の優れた運動能力を有する小学

4年生を体力テストや運動能力テストによって発掘（選考）し、発達が著しい「ゴールデンエイジ」に該当する小学5年生から6年生の2年間で育成を行います。

スポーツ科学を活用した育成プログラム（アスリート教育・障害予防・栄養講習・体力測定など）や様々な競技体験活動を通じて競技選択の幅を広げる「競技体験プログラム」（25競技程度）を実施することで、「汎用性の高い運動能力」を高めるとともに「適性競技の発見」につなげています。金井選手は「競技体験プログラム」をきっかけにスケート・ショートトラック競技と出会い、競技を始めました。